# 令和4年度 学校経営計画

## 教育目標

自ら考えて行動し、たくましく生きる児童の育成

#### 2 教育方針

「石川の教育振興基本計画」「七尾市教育大綱・七尾市教育ビジョン」を踏まえ,ふるさと七尾を愛し,輝く未来を切り拓く資質・能力を育成する和倉っ子のための教育活動の推進を図る。

## 3 中・長期目標

- ◇「わかった!やればできた!!」と,学ぶ楽しさが実感できる学校
- ◇ 友達を大切にし、やさしさの心があふれる学校
- ◇「元気なあいさつと返事,そうじ」で,心の通い合う学校

## 4 重点目標と努力事項

- (Ⅰ) 確かな学力の向上 → 「なぜ学ぶのか?」(学習の目的の共有)
- ●学習の構えの徹底「わくらっ子の I・2・3」
- ①物を揃える(学習用具)
- ②心を揃える(返事や反応の声)
- ③身を揃える(「ピタ・ピン・グー」で聴く・話す姿勢)

## ●基礎的・基本的な学習内容の確実な定着

- ①学カロードマップや学カ向上プランを活用した学力向上の取組(組織的・継続的な指導体制)
- ②各種調査の検証結果・分析からの授業改善と指導改善(授業力と指導力の向上)
- ③帯タイムの有効活用(学力の分析に基づいたきめ細かな手立てと指導体制の工夫)

#### ●GIGAスクール構想の実現に向けたⅠ人Ⅰ台端末等のICTの効果的な活用

- ①情報モラルについての教育 →ネットトラブル等,非行被害防止のための未然防止
- ②授業における効果的な活用 →「何のために使うのか」の目的を明確にした質の高い授業
- ③家庭における有効的な活用 →「ルールの徹底」について学校・家庭との連携の取組

## (2) 心の教育の充実(いじめ・不登校の未然防止)

①規範意識の徹底

(「七尾スタイル」(横断歩道で立ち止まって一礼),「和倉っ子ABCDの姿」(A:あたりまえのことを B:ばかにしないで C:ちゃんと D:できる),元気のよい思いやり挨拶,はきはきとした返事や思いやり反応の声,ベル着等)

②いじめに対する感度の向上

(生徒指導の3つの視点をいかした絆づくりと居場所づくり, 学級の支持的風土の醸成)

③豊かな心を育む特別活動,道徳教育(考え,議論する道徳)や人権教育の充実 (児童会や縦割り班活動,地域の方とのふれあい活動等)



- ④一人一人の教育的ニーズに合わせた特別支援教育の適切な支援
- ⑤児童会や縦割り班による異学年の体験活動 (無言清掃で心をみがく)

# (3) 心身ともに健康な児童の育成

①基本的な生活習慣の推進

(早寝・早起き・朝ごはん、歯みがきの励行、新型コロナウイルス感染症対策の徹底)

②体力向上の取組の推進

(体力アップ | 校 | プラン,スポチャレいしかわの積極的な取組)

③安全教育, 防災教育, 安全指導の充実と危機管理意識 (命を守るために考える避難訓練, 交通安全教室等)

## (4) 家庭・地域から信頼され、地域とともに歩む学校

- ①地域の宝(人・物・自然・文化等)のリソースを有効活用した教育活動の工夫 (「ふるさと七尾SDGs教育」の推進)
- ②外部の方との連携で、体験を通して学ぶ活動の充実 (よりよい考えや思いを自ら表現し、発信・行動する取組)
- ③保護者や地域の方の意見や声,学校評価をいかした学校づくり (保護者アンケート,学校評価アンケート等)

# (5)「チーム和倉」の全教職員の「総和」で協働する学校

- ①危機管理と危機意識の向上,「報・連・相」の徹底(初期対応) (命と人権に関わることを優先にして,一人で抱え込まず,組織で対応する体制)
- ②教職員の各ステージに応じた資質・能力の育成 (若プロ, OJTの推進,服務規律や法令遵守の徹底についての研修)
- ③働き方改革と業務改善 (定時退校日の月2回の設定,最終退校時刻の設定,業務の平準化)

### 5 めざす学校像

◆「友達大好き 学校大好き 和倉っ子」

#### 6 めざす児童像

- ○自ら進んで考える,かしこい子 (知)
- ○思いやりのある,やさしい子 (徳)
- ○心身ともに健康で、たくましい子(体)

## 7 めざす教師像

- ○教師としての使命や責任を自覚する教師(服務規律,法令遵守の徹底)
- ○一人一人のよさを最大限に生かし、「チーム和倉」の総力で協働する教師
- 〇子どものために、チャレンジ精神と向上心をもって、互いに切磋琢磨し合う教師